

【 藤原副知事 挨拶 】 2017.2.14. NPOと行政の協働研修

みなさんこんにちは。島根県副知事の藤原でございます。

本日はNPOと行政の協働研修を開催しましたところ、多くの皆様にご出席いただきましてありがとうございます。

今、島根県は、人口減少の問題にどう対応していくかということが大きな課題だと考えております。一昨年、県でもこれにどう対応していくかという総合戦略を作ったわけですし、産業振興をたてて若者の働き場を作ったり、子育て教育とかそういったことを進めてUターンあるいはIターン、そういったものを進めたり、結婚対策とか子育ての支援策を行いまして、子どもが生まれやすい環境を作るといようなことをいろいろやっているわけでございます。

今、島根県の人口は社会減と言って、出入りの減少が年間だいたい千人くらいです。これも以前は三千人くらいだったのがちょっと減ってきてはおりますけれども、なんとかまずこれを早い段階でゼロまで持っていききたいなというのをまず目標にしておりますし、合計特殊出生率といって、女性が一生の間に子供を産む平均率ですが、これは2.07で人口が均衡すると言われておりますけれども、島根県は今1.8弱くらいで全国では沖縄に次いで二番目に高くなってきております。少しずつ成果は出ておりますが、これも何とか早く2.07まで持っていききたいなと。そうすることによって人口減少に歯止めが掛けられるのではないかというふうに考えております。

これは単に県とか市町村が頑張るだけではなかなか進まない問題でして、小さい県ですので県民が一丸となって、チーム島根として頑張っていく必要があるのかなと思っております。そういう意味で県民との協働、NPOのみなさんの果たして頂く役割が非常に大きいのかなと考えているところでございます。

今日はNPOの皆様、実際の行政との協働の事例等も発表して頂くことになっておりますし、そのあと交流会等も予定されておりますので、また一つでも二つでも新しい協働の事業が生まれ出てくることを、そういうきっかけが出来ることを期待しているところであります。

本日の研修が皆様にとって実りあるものであることを期待しまして、簡単ではございますが開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。